



にほんぶんかきょうしつ  
日本文化教室 No.14

国際教育センターでは、外国人留学生在が日本の伝統文化に直接触れ、日本への理解をより深めることを目的とし、2003年度から日本文化教室を実施しています。日本人学生も参加し、外国人留学生と日本人学生と一緒に日本文化を体験することで、相互交流を図るとともにグローバルな視点を身につけてほしいと願っています。

こときょうしつ  
お箏教室



きょうしつ  
きもの教室



こうどうきょうしつ  
香道教室



いばなきょうしつ  
生け花教室



ねき  
練り切り



グローバル時代は言語と文化を越え、世界の人々が共生することが求められる時代です。国際教育センターも留学生と日本人学生のみなさんがお互いの言語と文化を理解し、共生できるようになるためのお手伝いができればと考えています。

この日本文化教室も、日本の文化について単なる知識ではなく、実践を通して理解することができるよう、実施しているものです。最近では学内の部・サークルの協力も得て、交流的な意味合いも加味しながら実施されています。そこには単に文化の理解だけでなく、言語と文化を越えた協働の促進と共生の実現といった願いが込められています。

この冊子はこれまでの活動を紹介したものです。一人でも多くの留学生のみなさんに参加してもらえればと思っています。みなさんのご参加を心からお待ちしています。

# 生い け 花 教室

## い ばな きょう しつ 生 け 花 教 室

い ばな かどう せい き さか にほん でんどうてき げい  
生け花(華道)は、16世紀ごろから盛んになった日本の伝統的な芸  
しゆつ じゆつ ぜん はな つか てん うちゅう ち ちきゅう じん ようそ  
術の1つです。自然の花を使って天(宇宙)、地(地球)、人の3要素を  
ひょうげん  
バランスよく表現する、という考え方が基本です。しかし、いけ方は  
かどうりゅうは こと  
華道流派によって異なります。

こくさいきょういく ねん ど い ばなきょうしつ はじ  
国際教育センターでは、2004年度から生け花教室を始めました。  
まいかい きせつ はな つか きほんてき かた せんせい おし  
毎回、その季節のお花を使って基本的ないけ方を先生から教えてもら  
じようきゅうしやよう かざい せんせい おうようへん ひろう くだ  
います。また、上級者用の花材で先生が応用編をご披露して下さった  
さん かしゃ たいへんこうりゅう きょうしつ  
り、参加者にも大変好評な教室です。



### ぜん こう き 前・後期

こうし あかいけ ふさこ りゅうか せんせい  
講師 赤池 房子 (柳華) 先生

#### ●プロフィール

げんざい ざいだんほうじん おはらりゅうほんぶ ふくきょうむ かわさきし ぶ しぶちよう  
現在、財団法人小原流本部 副教務、川崎支部 支部長。  
けっこん き きぼ かどうきょうじゆ かどう はじ  
結婚を機に、義母が華道教授だったことから華道を始め、  
やく ねん ほんがくかどうぶ こうし ふく ながねん かどう  
約45年。本学華道部の講師などを含め、長年にわたり華道  
たすさ  
に携わっている。  
しゆみ え りよう どもくしよ  
趣味 ちぎり絵、旅行、読書。



#### ★講師の先生にインタビューしました！

Q: 華道の魅力を一言でいうと何ですか。

A: 色彩的な調和や対比の美しさを表現したり、  
きせつかん たいしやう ぎょうかん きょうこう  
季節感をふまえて対象をする空間を虚構を  
まじえて表現する事。

Q: 留学生に日本文化を紹介する意義は何ですか。

A: 皆様がそれぞれの国に帰り、生け花の事を話  
たい たいし  
題にして頂ける事です。

Q: 参加者の作品はどうですか？

A: 初めて体験して活けたのを見て、とてもセン  
スのある様に見うけました。

Q: 参加者の印象はどうですか。

A: 皆さんがとても楽しそうに活けているので教  
えていて“ホッ”とします。

Q: 教えてみて難しいと感じる点は何ですか。

A: 一回だけの指導なので、内容的に理解しても  
らえたかどうか疑問です。

Q: 教えてみておもしろいと感じる点は何ですか。

A: それぞれとても個性のある活け方をするので感  
心します。

Q: この文化教室の魅力は何ですか。

A: 色々な国の方々と会話が出来る事です。

Q: 今後この文化教室で挑戦してみたいことがあれば  
おし  
ば教えてください。

A: 花材もいろいろ取り揃えて各自好きに活け、  
それぞれ講評しあってはと思います。

Q: 華道に関するおすすめの本や、サイトがあれば  
おし  
教えてください。

A:  
しよせき  
書籍:  
うめ おはらりゅう そしよ  
・梅のいけばな 小原流いけばな双書4  
(小原流出版事業部)

おはらりゅう きほん  
・小原流いけばな基本マニュアル  
おはらりゅう そしよ  
小原流いけばな双書13 (小原流出版事業部)

げっかん し そうか  
・月刊誌 插花  
かくげつかん し きまづ  
・隔月刊誌 桔梗

WEB:

・いけばな小原流  
http://www.ohararyu.or.jp/

## 当日の様子

# 当日の様子



最初に生け花について先生が説明して下さいます。



先生と一緒に活け始めます。



一人一人、丁寧に教えて下さいます。



最後に先生が応用編を披露して下さいます。



「かたむけるかたち」にも挑戦します!



「たてるかたち」が出来上がりました。

## 参加者の声

※参加者の声をそのまま掲載しています



初めて生け花をやってみました。とても楽しかったですが、同時にどれほど難しいものなのかも実感しました。きちんと学んで取り組むべき芸術だと思います。



先生たちは優しく教えてくれました。初めての生け花体験は楽しかったです。うまくできました。



生け花は想像以上に複雑で、花を挿す角度や全体のバランスがとても大切だと感じました。とても良い経験でした。



新たな経験をしてすごく楽しかったです。また丁寧に細かく教えてくださり、わかりやすかったです。前から生け花をやりたい気持ちがありましたが、今回このような機会をいただき、大変ありがたく思っています。



# きもの教室

## きもの教室

着物はここ数百年全く形が変わっておらず、日常着としての機能はほとんど失われてしまいました。しかし、最近「和の美」として見直され、若い人々のあいだで人気復活しています。

国際教育センターでは、2005年から着つけ教室（現きもの教室）を始めました。前期は名古屋帯と浴衣、後期は名古屋帯

を使った着つけを通して、日本の伝統文化を体験しています。難しく思われる着つけですが、講師とアシスタントの丁寧な指導で、みなさん満足のいく仕上がりになります。毎回、写真撮影で盛りあがっています。



### ぜんこうき 前・後期

講師 我部 敬子 先生

#### ●プロフィール

中学の時に始めた茶道をきっかけに着物好きに。装道きもの学院で着付けを習得。きもの教室主宰、婚礼や写真館・CM撮影の着付け等、きものに携わること40年以上。お茶の水女子大学卒。本学着付け同好会講師。著書に『衣の歳時記』（東京四季出版）。趣味は俳句、歌を歌うこと。



### ★講師の先生にインタビューしました！

Q：着付けを始めたきっかけは？

A：きもの学院の授業が面白く、自分が着るだけでなく人に着せたいと思った。

Q：着物の魅力は？

A：着物には日本文化の繊細な美意識が集約されている。染め、織、刺繍などの高度な技術と、帯や小物のコーディネートによって季節を感じられるところ。

Q：留学生に着付けを教えていて嬉しいことは？

A：初めての着物に奮闘し、綺麗に仕上がりに笑顔がこぼれる瞬間。

Q：留学生の皆さんに向けて、着物やゆかたをアピールしてください。

A：着物は日本の民族衣装ですが、どの国の方が

着ても似合う衣服です。形は同じでも、柄や色のバリエーションは無限でしょう。機会があれば是非お気に入りを見つけ、着て楽しんでください。

Q：最後にメッセージをどうぞ。

A：着物は日本では衰退の一途を辿っていましたが、外国の方の着物に対する評価によって、新たな価値が生まれてきているように思います。文化の交流は本当に大切で、留学生の皆さんもくに帰って着物のことを伝えてください。そしてみなさんの故国の民族衣装も私たちに紹介してください。

とうじつ ようす  
当日の様子

1



きもの れきし について せつめい を 受けます。



2



せんせい の ご 指導 の もと、 ひとつ ずつ おび を し め て い きます。



3



むか しい と こ ろ や 後 ろ 側 は せんせい が て つ だ っ て く だ さ い ま す。



4



き つ け の かんせい が 完 成 で す。

さんかしゃ こえ  
参加者の声

※参加者の声をそのまま掲載しています



にほんのきものを着て嬉しかったです。着物の柄と色を自分で選ばれて良かったです。着る方がちょっと難しかったけど手伝ってくれて大丈夫でした。



先生はとても丁寧に説明して、助手の先輩たちも優しく教えてくださいました。想像以上に難しかったんですが、面白かったです。



和服とても可愛い、先生も優しいです！楽しかった！



先生がとても親切でうれしかったです。日本の文化を学ぶことができよかったです。皆さんが親切に助けてくださって、本当に感謝しています。



直接、着物を着てみることはめったにできないものとおもいます。こんな大切な経験一生思い出になるとおもいます。



当日の様子

# 書道教室

## 書道教室

書道は、筆と墨で文字を書く芸術です。もともと中国から伝わったものですが、日本では漢字に仮名文字を組み合わせて独自の発展をしました。現代では日常生活で筆を使うことは多くありませんが、小学校の授業や習い事といった形で人々に親しまれています。

国際教育センターでは、2003年度後期より書道教室が開かれています。基本的な練習をした後に自分が書きたい漢字に挑戦します。



### ぜんき前期

講師 赤木 美香 先生

#### ●プロフィール

書道教室を開いている書家の叔母の影響を受け、5歳で書道を習い始める。師範の資格を持っており、国際教育センターの書道教室を担当している。趣味は、クラシック音楽演奏と鑑賞、特にバッハが好き。それから食べること。



### ★講師の先生にインタビューしました！

Q：書道の魅力を一言でいうと何ですか。

A：集中した時間の中で、お手本（文字）に対し忠実に点画の細部までこだわり書くこと。

Q：留学生に日本文化を紹介する意義は何ですか。

A：書道を通して、日本文化を知ることにより、異なる文化で育った自分（留学生自身）とも向き合うことが可能です。

Q：参加者の作品はどうですか。

A：基本点画をしっかりと押さえても、縮こまらない、伸びやかな作品です。

Q：参加者の印象はどうですか。

A：研究に打ち込む姿勢と似ていると思いました。お手本の文字を理解し、解釈をした後に書き出す作業は、論文執筆と異種同類だと思えます。

Q：教えてみて難しいと感じる点は何ですか。

A：正しい姿勢で呼吸を取りながら書くと良い作品ができますが、それはとても難しいです。

Q：教えてみておもしろいと感じる点は何ですか。

A：国により、漢字の受け止め方が異なることと、テーマ選択が斬新で、新鮮です。

Q：この文化教室の魅力は何ですか。

A：いろいろな国の人が、書道を通して、理解、評価し合ったりできることだと思います。

Q：今後この文化教室で挑戦してみたいことがあれば教えてください。

A：臨書（歴史上に古典として残る名筆を模倣すること）やTシャツに作品を書くなどです。

とうじつ ようす  
当日の様子

当日の様子



せんせい ふで つか かた おし くだ  
先生が筆の使い方を教えて下さいます。



き ほんてき か かた はん し れんしゅう  
基本的な書き方を半紙で練習します。



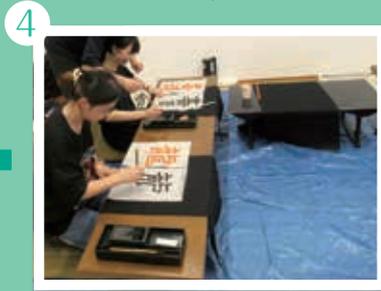
せんせい てほん す  
先生のお手本をみながら、好きな文字や言葉を書きます。



さいご せいしょ さくひん かんせい  
最後に清書をして、作品が完成！



れんしゅう  
たくさん練習しました。



しんけん ひょうじょう と く  
真剣な表情で取り組みます。

さんかしゃ こえ  
参加者の声

※参加者の声をそのまま掲載しています



はじめ にほん しょどう か せんせい やさ おし  
初めて日本で書道を書きました。先生も優しく教えてくれました。とてもよかったです！



はじめ しょどう たいけん せんせい ていねい おし くだ うれ  
初めて書道を体験できて、先生も丁寧に教えて下さって嬉しかったです。



せんせい ちゃだいせい かた やさ ていねい しょどう かた おし  
先生とスタッフのお茶大生の方が優しく、丁寧に書道のやり方を教えてもらいました。  
すごく楽しくて、文化の勉強にもなりました。また機会あったらまた体験してみたいです😊



たの うれ  
楽しかった、ありがとうございます！



せんせい  
先生がすごくやさしく教えてくれてありがとうございます。

# 茶道教室

## 茶 道 教 室

茶道は、茶を通して礼儀作法を修める道です。ただお茶を点てるのではなく、建築、工芸、生け花、料理などと結びついた総合芸術といわれる奥の深い世界です。表千家を中心に42流派ほどありますが、学んでいる人数が最も多いのは裏千家です。

国際教育センターでは、お茶の水女子大学の裏千家茶道部のご協力を得て、茶道教室を2011年から始めました。庭園の中に建つ伝統的な茶室で行われるため、本格的な茶道体験ができると好評です。



### ぜん ころ き 前・後期

### とうじつ ようす 当日の様子



1 茶道部員の解説のもと、抹茶と和菓子をいただきます。



2 茶道教室のために選ばれたお道具の説明をしてもらいます。



4 茶室内を見学したり、茶道部員に質問したりもできます。



3 茶道部に教えてもらいながらお茶を立て、味わいます。



### さんかしゃ こえ 参加者の声

※参加者の声をそのまま掲載しています



優しい茶道部の方々のおかげで楽しい経験になりました！和室の雰囲気も良くて集中しやすかったです



茶道の経験は初めてだったのでたのしいでした。茶道部の学生たちの話しもとても面白かったです。茶道以外の日本の文化も学ぶことができとても意味深い時間でした。



# Ochas食文化教室

Ochas食文化教室では、お茶の水女子大学公認の食に関する学生ボランティア団体であるOchasと協力し、日本食を作ることで日本文化を学びます。

食を通じてOchasの日本人学生と交流し、友達作りの機会を得ることで、より身近に日本文化を感じることができます。



# Ochas食文化教室

## 参加者の声

※参加者の声をそのまま掲載しています



自分で団子を作るのは初めてでした。とても楽しかったです。

(留学生)



楽しくて美味しかったです!

日本人の学生もたくさん助かってくれて本当によかったです。

(留学生)



みんな優しい、団子も美味しいです!

(留学生)



楽しかったです! 留学生の方々とも交流できて、互いの文化の共有ができ面白かったです。

(日本人学生)



普段生活しているだけでは関わらない留学生の方と関わったのがとても楽しかったです。お団子も美味しかったです!

(日本人学生)



ぜん 期  
前

# 歌舞伎勉強会

前期

## 歌舞伎勉強会

歌舞伎は日本の伝統演劇の一つで、1603年頃出雲大社の巫女・阿国が京都で念仏踊りを興行したのが初めとされています。

お茶の水女子大学には、年に一回（6月頃）、留学生向けの歌舞伎鑑賞教室があります。そこで国際教育センターでは、その歌舞伎鑑賞教室をより楽しめるよう、事前に歌舞伎勉強会を開いています。勉強会は、鑑賞教室に行かない学生でも参加できるので、たくさんの学生でにぎわいます。

ビデオを見ながら、歌舞伎の歴史や鑑賞のしかた、そして鑑賞教室の演目について、登場人物やあらすじなどを勉強します。

初心者にとって歌舞伎のことを知るよい機会となっています。



### 参加者の声 ※参加者の声をそのまま掲載しています



分かりやすい説明をありがとうございました。日本文化について説明できる人が限られており、その上で外国人の方々でも分かりやすい説明のハードルがあります。私たち留学生が集まる今日の機会を設けていただき、歌舞伎にたいする理解が少し進んだ気がします。自分で情報収集するモチベーションになり、歌舞伎の勉強をしたくなりました。（留学生）



日本の芸能の歴史から、歌舞伎の歴史や内容について色々勉強になってよかったです。

（留学生）



歌舞伎の基礎知識とこれから鑑賞する作品のあらすじが聞けて、大変ためになりました。

（留学生）



解説を聞いて、まなびになりました！授業よりも、初歩的な解説が受けれて本当にためになりました。ありがとうございました。

（日本人学生）



歌舞伎の成り立ちや演目、世界について1時間弱とは思えないほど盛りだくさんで教えていただき、観に行くのがより楽しみになった。

（日本人学生）

# お 箏 教 室

お箏は日本の伝統的な楽器で、千年以上前に中国から伝わり日本の風土にあわせて独自に進化しました。「源氏物語」などの古典文学作品にも登場します。生田流と山田流に分かれていて、爪の形や弾き方が異なります。

国際教育センターでは2015年度後期からお箏教室を始めました。お茶大箏曲部員のみなさんによる「飛躍」や「三段の調」などの演奏を聴いたあとに、「さくら」という曲で演奏体験をしています。



# お 箏 教 室

後 期

## 当日の様子



1 箏曲部による演奏を聴きます。



2 お琴を演奏するために、自分の指の大きさに合う「爪」を選びます。



4 留学生だけで合奏に挑戦してみます。



3 箏曲部員に教えてもらいながら、「さくら」を練習します。

## 参加者の声

※参加者の声をそのまま掲載しています



日本の伝統の楽器の箏について勉強が出来る素敵な時間でした。



素晴らしい体験でした。皆さんが引いた曲もいいし、説明も優しく詳しくだったので初めて箏を弾く人にもわかりやすかったです。もし機会があればぜひやりたいです！！



# 香道教室

## 香道教室

香道は、茶道・華道とならぶ日本の三大芸道のひとつです。  
 国際教育センターの香道教室では、日本文化の中での香道の歴史に触れたり、実際に香りを聞いたり、匂袋を作成したりして、香道の魅力を学ぶことができます。



### 後期

講師 嶋田華子先生

#### ●プロフィール

お茶の水女子大学卒業、東京大学大学院修士課程修了。

カルチャー教室や学校の伝統文化体験授業などを通じて、御家流香道の普及に努める。

また美術史家として、国内外の美術館にて展示会の企画運営、テレビ出演、雑誌・新聞の記事執筆多数。

HP: [www.haginosono.com](http://www.haginosono.com)



### ★講師の先生にインタビューしました！

Q：先生が香道を始められたきっかけは何ですか。

A：御家流香道宗家・三條西堯山を曾祖父に持ち、10代から祖母の香道教室の準備を手伝っていました。大学生になり、現宗家のお稽古に通い始めました。卒業論文では、上代・中古の香と服飾文化の関わりをテーマにしました。

Q：香道の魅力を一言で表すと何ですか。

A：素晴らしい香りを聞くことで、心身が休まると同時に、嗅覚に意識が集中するので、感覚が研ぎ澄まされるところが魅力です。メンタルヘルスを整えるだけではなく、古式ゆかしい香道具に触れたり、その日の組香のテーマになっている和歌や銘など、美しい日本語の語彙を増やすことができるのも楽しみです。

Q：教えてみて楽しいと感じる点はありますか。

A：初めて体験される方から、お香って面白いですね、と興味を持って頂けると嬉しいです。また年齢やバックグラウンドが異なるメンバーでも、同じ香炉を囲んで豊かな時間をシェアできるのが楽しいですね。

Q：お茶大の学生へメッセージをお願いします。

A：緑あふれるキャンパスで過ごす時間を楽しんでくださいね！他大学ではオフィスビルのような建物のところも多いですし、社会人になると四季の移ろいを感じる機会が少なくなるため、お茶大の豊かな自然はとても貴重です。幼稚園の大銀杏や蓬、徽音堂前の金木犀、もう整備されてしまいましたが学生課前のイタドリ広場をはじめ、帰り道に落ちていた葵の鮮やかさなど、今でも懐かしく思い出します。

とうじつ ようす  
当日の様子

1



こうどう れきし でんどう について 学  
びます。

3



におぶくろ つく  
匂袋を作ってみました。

2



じっさい かお き  
実際に香りを聞いてみます。  
こうどう ではかおを「かぐ」こと  
を「きく」と表します。



さんかしゃ こえ  
参加者の声

※参加者の声をそのまま掲載しています



にほん でんどうてき きょうみ  
日本の伝統的なものを興味がありますので、香道について聞いたことがありますが、経  
験したことがありませんでした。今日の香道教室で経験の機会がありましたのでどう  
もありがとうございます。



かお れきし  
香りの歴史をしるようになって嬉しいでした。歴史なのでちょっと難しいこともあつ  
たけど昔の人たちはどんな風に香りを楽しんだかを分かった後直接香りをつくって楽  
しいでした。



はじ こうどう たいけん  
初めて香道を体験したのは新鮮で面白かった。自分の匂い袋を作るとも楽しかった。今  
まで聞かない匂いを聞きました。



きょう きょうしつ はじ こうどう たいけん  
今日の教室で初めて香道を体験できていい経験になりました。日本の伝統の魅力につ  
いてたくさん学べたと感じました。ありがとうございました！

とうじつ  
当日の  
ようす  
様子

# 練り切り教室

後期

## 練り切り教室

練り切りは、白餡とつなぎの求肥などを混ぜ合わせた生地から作られる日本の伝統的な和菓子のひとつです。練り切りの特徴の一つは、季節を表現した美しいデザインで『食べる芸術』とも言われています。春には桜や梅、秋には紅葉や菊といった四季折々の花や自然のモチーフ、また、節句や祝い事に合わせて、鶴や亀などの縁起の良いデザインが施されます。茶道の世界でも高く評価され、現代でも多くの人々に愛されています。



講師 日高千恵先生

### ●プロフィール

練り切り専門教室HALE認定講師・アート和菓子莉和華認定講師  
小さい頃からものづくりが好きで大学卒業後は住宅に関わる仕事もしていたこともあり、インテリアや雑貨、うつわなどへの興味を持ち、陶芸を習ったことも。ある時、知人の作った美しい練り切りを見てひとめぼれし、自分で作ってみたいところすっかりその魅力にはまり今では教室を開くまでに。練り切りを通じて日本の文化や和菓子作りの楽しさなど、多くの人に伝えたい。



### ★講師の先生にインタビューしました！

Q：練り切りに惹かれた理由は何でしたか。

A：見た目の美しさ、特に日本古来の侘び寂びを感じられるデザインと色合い、そして美しく、人様に差し上げて喜ばれるところ。

Q：練り切りの魅力を一言でいうと何ですか。

A：制作するのにいろいろな技法があり、やればやるほど奥の深さを感じるころ。また古くからある日本文化に触れることができるという魅力のひとつです。

Q：参加者の印象はどうか。

A：皆さん真面目で素直で一生懸命作って下さり嬉しかったです。ただ聞いているだけでなくわからない点はきちんと質問してくれて上手に作りたいという向上心を感じました。

Q：参加者の作品はどうか。

A：うさぎ、柿までは順調にいきましたが、菊については押し棒の使い方が少し難しかったようで、うまく模様が出なかった生徒さんもいらっしゃいました。少し練習の時間を

とれば良かったと思います。でも皆さんとても初めてとは思えないくらい作品ばかりで練り切りの集合写真は圧巻でした

Q：教えてみて難しいと感じる点は何ですか。

A：細かい作業内容を出るだけやさしくわかりやすい言葉で説明することが難しかったです。

Q：教えてみておもしろいと感じる点は何ですか。

A：皆さん素直で一生懸命なので、少しアドバイスするとどんどん上達されるところが面白いという嬉しかったです。

Q：今後この文化教室で挑戦してみたいことや参加者の留学生に伝えたいことがあれば教えてください。

A：練り切りといえば茶道…茶道とのコラボが出来たらいいなと思います！ご自身で淹れたお抹茶（お濃茶）とご自身で作った練り切りとの味のハーモニーも感じていただきたい。そしてより茶道と練り切りの知識を深めていただければと思います。

とうじつ ようす  
当日の様子

1



こうし ね き ゆらい とくちよう  
講師が練り切りの由来や特徴について  
かんたん せつめい  
簡単に説明します。

2



きじを よく ねって、そとあん ひろ  
生地をよく練って、外餡を広げます。

4



つくだら、かたち との ゆび ぼう もよう  
包んだら、形を整えて、指や棒で模様を  
つく かせ つ  
作ったり、飾り付けをします。

3



なかあん そとあん つつ  
中餡を外餡で包みます。

とうじつ  
当日の  
ようす  
様子



さんかしゃ こえ  
参加者の声

※参加者の声をそのまま掲載しています



わがし がとても好きで、このイベントを申し込んでみましたが、練り切りの歴史も知ることができて、先生も優しく、自分でお菓子を作られて本当に嬉しかったです。



かわいいお菓子を作れて本当に楽しい時間でした。もし機会があったらまたやりたいです！



おもしろくて、珍しい体験です



とても楽しかったです。試してみるチャンスがあって嬉しく思います。



わがしとてもかわいい♡♡♡  
先生も優しく、来て良かった



ハロウィンのかぼちゃと猫を作って楽しいでした。難しくなくて簡単に好きな表情と形を作れたのがすごく良かったです。可愛くて美味しい菓子を作って楽しかったです！！



はじめてお菓子を作るので、とても楽しかったです！！先生もすごく親切に教えてくれて、本当にありがとうございます♡



とても面白いイベントだと思います。初めて自分でお菓子を作って、楽しかったです。

# 講

## こう 演 かい 講 えん 会

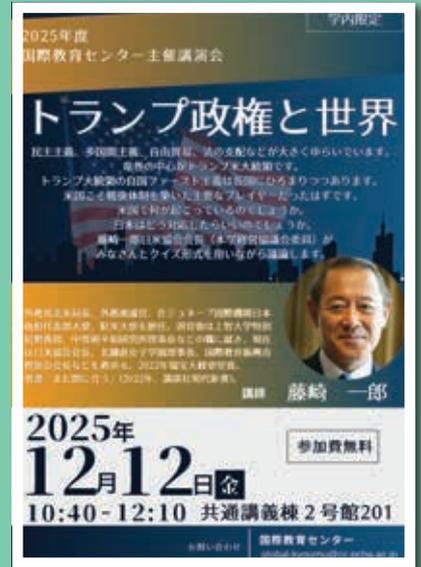
こくないがい せんせいがた まね にほんご きょういく にほんぶんかりかい いぶんかりかい こうえんかい かい  
国内外から先生方をお招きし、日本語教育、日本文化理解、異文化理解などについて講演会を開  
さい  
催しています。

ねん ど ふじさきいちろうせんせい にちべいきょうかいがいちろう まね せいけん せ かい  
2025年度は藤崎一郎先生（日米協会会長）をお招きし、「トランプ政権と世界」というテーマで  
こうえん  
ご講演いただきました。

# 演

# 会

## こう き 後 期



## さんかしゃ こえ 参加者の声 ※参加者の声をそのまま掲載しています



じっさい ばたら かれてきた かの いけん き べんきょう になり ました。いま かんしん  
実際に働かれてきた方の意見を聞くことは、とても勉強になりました。今まで関心はある  
けれども、深く調べてこなかったことを学べ、これを踏まえてもっと調べていこうと思  
います。また、自分の頭で考えるという言葉が印象に残りました。他にも、パワーポイン  
トのコツや笑いのポイントもあって楽しい講義でした。ありがとうございました。



き ちよう ばなし になら 何事もいろいろなケースを考慮するという話が  
貴重なお話をありがとうございました。何事もいろいろなケースを考慮するという話が  
とても印象的でした。報道やSNSなどの第三者からの情報に左右されすぎないように  
して、物事を俯瞰して大事なポイントを押さえて、自分なりの考えを持てるようになりた  
いと思います。



げんざい にちべい と ま じょうきょう ばなし き  
現在の日米を取り巻く状況について、とてもわかりやすく、お話を聞かせていただきました。  
トランプさんの自伝と、藤崎先生の著書をこれから読んでみたいと思います。



たいへん し さ と き ちよう こうえん に ちゅうべいかんけい りかい せいり おお  
大変示唆に富んだ、貴重なご講演でした。日中米関係についての理解が整理され、多くの  
学びを得ることができました。  
このような機会をいただき、心より感謝申し上げます。

# 外国人ネイティブと学ぶ外国語講座

お茶の水女子大学には、約200人の留学生が在籍しています。そこで国際教育センターでは、(1) 国際的人材の育成、(2) 留学生と日本人との交流、(3) 留学生の社会貢献の場の提供を目的とし、2002年より、前期と後期に「外国人ネイティブと学ぶ外国語講座」を開催しています。昼休みを利用し、発音や挨拶、簡単な日常会話などを学びます。参加者のみなさんにとって、外国語の学習のみならず、異なる言語や文化、考え方や価値観の理解を深めるよい機会になっており、また講師を務める留学生のみなさんにとっても、日本での貴重な経験となっているようです。



# 外国人ネイティブと学ぶ外国語講座

## キルギス語講座

参加者の声 ※参加者の声をそのまま掲載しています



キルギス語講座を通して、改めて新しい言語を学ぶことの楽しさに気づくことができました。ひとつの単語で彼・彼女・それを表現できる単語があることを知った時、男女で区別しないところがとても魅力的だと思いました。言語に加えて、キルギスの食文化やファッションなど沢山のことを学ぶことができ、楽しかったです。短い間でしたが、ありがとうございました。(日本人学生)



キルギスに行きたいと思うようになりました。先生はとても優しく、簡単に説明してくれたおかげで、キルギス語は難しいと思いますが、少しでも(メモを見ながら)簡単な会話ができただけ嬉しかったです。そして、久しぶりに外国語を学べて、コース・デザインにも関心が高まりました。(留学生)

## 講師の声

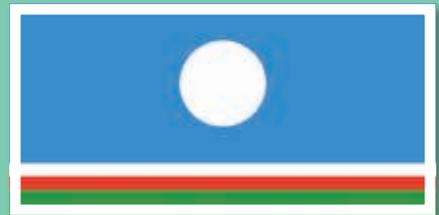
今回、キルギス語講座を通して、日本語で自分の母語を教えるという初めての経験をさせていただきました。日本ではまだまだ知られていないキルギス語とキルギスの文化を紹介できたことは、私にとって非常に意義深い時間となりました。講座の最初には、「キルギスってどこにあるんですか?」というところから始まった受講生の皆さんが、回を重ねるごとに、簡単なあいさつや自己紹介ができるようになり、さらに文化や観光にも興味を持ってくださった姿がとても印象的でした。授業では、キルギス語の文法や発音といった言語的な要素に加え、伝統料理や家族構成、遊牧民の暮らしなどについても紹介しながら進めていきました。そのなかで、「いつか実際に行きたい」「現地の人と話してみたい」といった声をいただけたことが、何よりの励みとなりました。この講座を通じて、受講生の皆さんがキルギスという国を少しでも身近に感じ、異文化への関心や理解を深めるきっかけとなっていたら、とてもうれしく思います。そして今後も、このような国際的な学びの場が広がっていくことを心より願っています。貴重な機会を与えてくださった関係者の皆さま、そして時間を共にしてくださった受講生の皆さまに、心から感謝申し上げます。

(アットクロー メーリバン)

前期

# 外国人ネイティブと学ぶ外国語講座

## サハ語講座



参加者の声 ※参加者の声をそのまま掲載しています



サハ語講座を通して、普段の生活では触れることのない世界に触れられたことが大きな収穫でした。発音やアルファベットなど、日本語とサハ語は大きく異なり難しさも感じましたが、その違いがとても興味深く、新鮮な学びとなりました。文法だけでなく、食文化や若者文化など、言語の背景にある暮らしや価値観まで知ることができた点も良かったです。  
(日本人学生)



私はロシア出身の留学生ですが、同じ国でありながら言葉や文化の異なるサハ共和国について学ぶことができ、とても嬉しく思います。ありがとうございます！  
(留学生)

## 後期

### 講師の声

今回ははじめて自分の母語であるサハ語を教える機会をいただきました。外国語としてのサハ語の教材が少なく、サハ語の先生からいただいた教科書は主に文法を中心に構成されています。しかし、今回の講座では受講者にサハの日常や文化を身近に感じてほしいと考え、簡単な表現や生活に根ざした内容を中心に構成を工夫しました。

各回の授業のために準備している中で、自分自身でも新しく気づく点がありました。例えば、サハ語の語順は日本語と同じで、翻訳するときによく使えました。また、10以上の数字の構成が日本語と似ていることに気づきました。

このように、自分の母語と母文化を「外から」見てみることで理解を深めることができ、非常に充実した経験となりました。このような貴重な挑戦の機会を与えてくださったお茶の水女子大学国際教育センターの皆さまに、心より感謝申し上げます。  
(イヴァノヴァ マリヤ)

# 二〇二五年度スケジュール

	ぶんかきょうしつ 文化教室	がいこくごこうざ 外国語講座	こうえんかい 講演会
	ぜんき 前期		
5月 May	<ul style="list-style-type: none"> <li>●きもの教室</li> <li>●書道教室</li> </ul>		
		●キルギス語講座	
6月 June	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生け花教室</li> <li>●歌舞伎勉強会</li> <li>●ゆかた教室</li> </ul>		●特別講演会
7月 July	<ul style="list-style-type: none"> <li>●茶道教室</li> <li>●Ochas食文化教室</li> </ul>		
	こうき 後期		
10月 October	<ul style="list-style-type: none"> <li>●練り切り教室</li> <li>●香道教室</li> </ul>		
11月 November	●きもの教室	●サハ語講座	
12月 December	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生け花教室</li> <li>●お箏教室</li> <li>●茶道教室</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●講演会</li> <li>●国際学生シンポジウム</li> </ul>

※開催スケジュールは、年度によって開催の時期が異なります。

# こくさいきょうい く しょうかい 国際教育センターの紹介

こくさいきょうい く センターは、2001年4月に学内共同教育研究施設として設置されました。

センターの国際教育（留学生受入）部門では、①大学院入学前の予備教育、②学部・大学院で学ぶ留学生に対する日本語・日本文化教育、③留学生の教育研究の指導や社会生活上の悩みに対する助言など、受け入れから帰国までの一貫した教育指導援助、④日本人学生との相互交流体制の構築を行っています。



こくさいきょうい く  
国際教育センター・  
ホームページ



ぶん かきょうしつ  
文化教室



がいこくじん  
外国人ネイティブ  
と学ぶ外国語講座



こうえんかい  
講演会

## へんしゅうこう き 編集後記にかえて

今回この冊子をまとめてみて、多くの方のご協力に支えられて文化教室が続いてきたことを改めて感じました。文化教室の発足時から、常に支援して下さるセンターの先生方、いつも心を込めて教えて下さる文化教室の先生方、アシスタントの方々には心から御礼申し上げます。

こくさいきょうい く い へすく にわた ゆみえ ばく へいん たかはし かなね  
国際教育センター 李 惠淑 庭田 由巳江 朴 惠仁 高橋 奏音

発行：お茶の水女子大学国際教育センター

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1  
お茶の水女子大学学生センター棟3階304  
TEL 03-5978-5965

製本・印刷：よしみ工業株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 本郷宮田ビル3階  
TEL 03-5802-5601 FAX 03-5802-5603